AsiaNet 99219 （3181）

潮流を先取り：海滄区は世界トップ級のベイエリア構築にコミット

【アモイ（中国）2022年12月15日新華社＝共同通信JBN】福建省アモイ市の海滄区は国内初で最大の台湾投資区で、アモイの本土と島部をまたぐ開発のモデルになっている。Haicang Bay New City（海滄湾新城）、Maluan Bay New City（馬鑾湾新城）、Cangjiang New City（滄江新城）、Aoguan New City（澳関新城）などの地域に近く、壮大なパターンを創り出している。

産業が主導する海滄区のGDPは、600億元増加した。海滄区の港湾地区は外部世界との接続が良く、福建省の年間コンテナ取扱量の大きな割合を占める。繁栄する海滄湾は、人類と自然の調和ある共存を可能にしており、ここでミン南文化と海のシルクロード文化、近代的な活力が融合し、文化の系譜が続いている。

穏やかな海風とふっくらした白い雲、澄み切った青い湾、美しい港町。海滄区は多様性と開放性、熱意を発散している。海滄区は潮流を先取りして、より高い出発点から、高品質で一流の環境を備えた世界レベルのベイエリアを構築する。

ソース：Haicang Convergence Media Center

画像添付リンク：

Link: http://asianetnews.net/view-attachment?attach-id=436049

画像説明：アモイ市の海滄区